

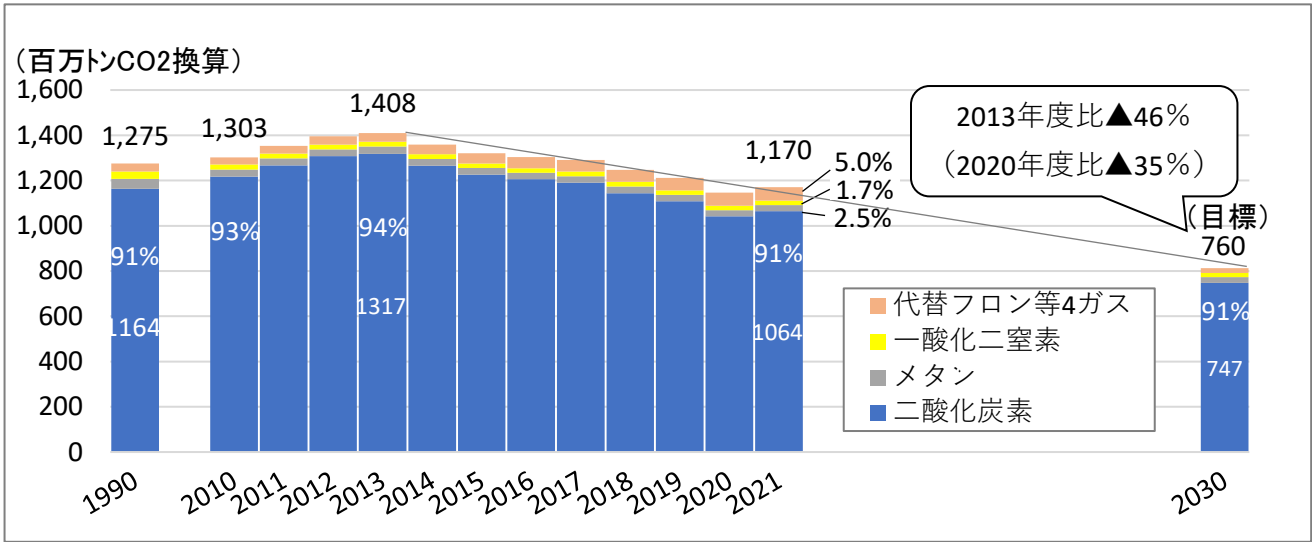
Ⅲ-1-④温室効果ガスの排出量の推移(1990年～2030年)

日本の温室効果ガスの推移は下記のとおりです。

2010年以降は、原子力発電所の停止で、一時、CO₂が増加し、2013年にピークとなりました。その後は2020年度まで7年連続で減少しました。しかし、2021年度はコロナ後の経済活動回復によって下降トレンドから上に抜けてきています。

【2021のCO₂の内訳】

2021のCO ₂ =エネルギー起源+非エネルギー起源				
1064	=	988	+	75.8



出典: 環境省資料

(2021年度温室効果ガス排出量)

温室効果ガス排出量の推移

【簡潔に表現すると】

日本の温室効果
ガスの削減目標

2030年までに、
2013年比▲46%

出典: 資源エネルギー庁

温室効果ガス削減目標